

学校名： 大分県九重町立南山田小学校

授業者： 柴田 美穂子

教材作成者： 柴田 美穂子

|                |  |                   |       |
|----------------|--|-------------------|-------|
| 授業日時           | 2018年7月10日(火)                          | 教科・科目             | 国語    |
| 学年・年次          | 6年                                     | 児童生徒数             | 13人   |
| 実施内容           | すぐれた表現を味わいながら、<br>登場人物の心情を読もう<br>川とノリオ | 本時/この内容<br>を扱う全時数 | 5/8時間 |
| 教科書及び<br>教科書会社 | 教育出版 ひろがる言葉 小学国語6上                     |                   |       |

授業のねらい（本時の授業を通じて児童生徒に何を身につけてほしいか、この後どんな学習につなげるために行うか）

本単元では、すぐれた表現を味わいながら、登場人物の心情を読みとることをねらいとする。

主人公ノリオ・ノリオをとりまく登場人物・情景描写が描かれている作品であるが、ノリオの直接的な心情表現を見つけるのは困難である。まるで詩のような文学作品であり、時間の経過を理解するのも至難の技である。子どもたちにとって、容易には内容理解が進まないのではないと思われる。

本作品のすぐれた表現には、「たとえ（比喩）の表現」「色の表現」「名詞で終わる表現（体言止め）」「人にたとえた表現（擬人法）」「くりかえしの表現」がある。このようなすぐれた表現が、読み手の想像を広げ、物語の世界を豊かにしてくれる。主人公ノリオと川とのつながりを考えていくことによって、叙述に即しながら想像力をはたらかせる経験を積んでほしいと願っている。

子どもたちは叙述に沿って読みとったことを「12才のノリオ」になって、その時の心情を綴る。さらに、心情を理解した上で朗読をする。

メインの課題（授業の柱となる、ジグソー活動で取り組む課題）

川とノリオは、どんなつながりがあるだろうか？

児童生徒の既有知識・学習の予想（対象とする児童生徒が、授業前の段階で上記の課題に対してどの程度の答えを出すことができそうか。また、どの点で困難がありそうか。）

一読しただけでは、川とノリオの関係性について言及できる子どもはほとんどいないと予想される。長い文章であること、抽象的な表現が多いことから、すぐに内容を理解するのは困難だと思われる。「八月六日」の記述から、戦前戦後の話という大体的内容をつかむことは容易であろう。しかし、題名がなぜ「川とノリオ」なのか？という事に関しては、登場人物や情景描写をていねいに読んでいく活動を通して、少しずつ考えを構築していけると考える。

期待する解答の要素（本時の最後に児童生徒が上記の課題に答えるときに、話せるようになってほしいストーリー、答えに含まれてほしい要素。本時の学習内容の理解を評価するための規準）

川そのものは、いつもどんな状況の時にも変わらず流れている。ノリオのそばにはいつも、川がある。ノリオの人生にはいろいろな事が起こるけれど、川はいつもと変わらない。もし、この物語の中に川の情景描写がなかったら、ただの出来事の羅列になってしまって、おもしろみがない。川の「声」「音」という違いがあるように、川もまるでノリオと共に生きているかのようだ。川は、ノリオの喜怒哀楽の感情を深く受けとめ、読み手にもそれを伝えるという役割を果たしている。

各エキスパート＜対象の児童生徒が授業の最後に期待する解答の要素を満たした解答を出すために、各エキスパートで抑えたいポイント、そのために扱う内容・活動を書いてください＞

#### A ノリオの行動

「ノリオは、川っぶちのかれ草の中で、もうじき来る春を待っている。」

⇒早く春にならないかな。

「川の底から拾ったびんのかげらを、じいっと目の上に当てていると、ノリオの世界はうす青かった。」⇒きれいな青だなあ。母ちゃんが帰って来なかったあの日も…

何でこんなことになったんだ。母ちゃん…

「草いきれのひどいかり草の上で、ノリオはやぎっ子と、取っ組み合う。」

⇒やぎっ子。おまえは、かわいいな。

「サクッ、サクッ、サクッ、母ちゃん帰れよう。」⇒母ちゃん帰ってきてほしい。

母ちゃんに会いたい。

#### B ノリオをとりまく登場人物の行動

「じいちゃんは工場へ通っている。弁当を持って、毎日、空っ風の中を。」

⇒あひるっ子みたいに、じいちゃんも元気だなあ。

「タカオは自転車の後ろで笑ってたぞ。大きな、たのもしそうな、タカオの父ちゃん。」

⇒タカオは、父ちゃんがいていいなあ。ぼくの父ちゃんは…

「そして、ノリオの母ちゃんは、とうとう帰ってこないのだ。」

⇒もう二度と母ちゃんに会えないなんて…もう一度母ちゃんに会いたい。

「桜の木につないだやぎっ子が、ミエエ、ミエエとノリオを呼んだ。」

⇒やぎっ子、おまえはかわいいなあ。おまえも母ちゃんに会いたいのか？

#### C 情景描写

「さらさらとすすしいせの音をたてて、今日もまた川は流れている。」

⇒川はいつもと変わらない。ちがうのは、母ちゃん父ちゃんが居ないこと…

「ヒロシマの町には、死がいから出るりんの火が、幾晩も青く燃えていたという」

⇒母ちゃんも、こんなふうに焼け死んでしまったのか？

「川は日の光を照り返しながら、いつときも休まず流れ続ける。」

⇒母ちゃんに会いたい。

シグソーでわかったことを踏まえて次に取り組む課題・学習内容

叙述に沿って読みとったことを「12才のノリオ」になって、その時の心情を綴る。さらに、心情を理解した上で朗読をする。

## 本時の学習と前後のつながり

| 時間   | 取り扱う内容・学習活動                              | 到達して欲しい目安  |
|------|--|--|
| これまで | ①感想・最初の考えを書く・学習計画<br>②序章・早春<br>③また早春     | 「ノリオの行動」「ノリオをとりまく登場人物の行動」「情景描写」の3つの視点にそって、『川とノリオ』を読む。  |
| 前時   | ④夏・八月六日・おぼんの夜(八月十五日)・また秋                 | ②③と同じように、「ノリオの行動」「ノリオをとりまく登場人物の行動」「情景描写」の3つの視点にそって、『川とノリオ』を読む。   |
| 本時   | ⑤冬・また、八月の六日がある<br>エキスパート活動、ジグソー活動、クロストーク | エキスパートでABCそれぞれの視点にそって読んだ後、ジグソーでノリオの心情について交流する。さらに、「川とノリオは、どんなつながりがあるだろうか？」について考える。クロストークを経て、最後に自分の考えをまとめる。 |
| 次時   | ⑥叙述に沿って読みとったことを「12才のノリオ」になって、その時の心情を綴る。  | 本文には記述されていないノリオの心情を想像し、ノリオになりきって綴る。  |
| この後  | ⑦⑧朗読会を開く。                                | 各自が読みたい場面を選択し、ノリオの心情をふまえて、朗読をする。   |

### 上記の一連の学習で目指すゴール

本単元では、すぐれた表現を味わいながら、登場人物の心情を読みとることをねらいとする。すぐれた表現が、読み手の想像を広げ、物語の世界を豊かにしてくれる。主人公ノリオと川とのつながりを考えていくことによって、叙述に即しながら想像力をはたらかせる経験を積んでほしいと願っている。

子どもたちは叙述に沿って読みとったことを「12才のノリオ」になって、その時の心情を綴る。さらに、心情を理解した上で朗読をする。

本時の学習活動のデザイン

| 時間   | 学習活動  | 支援等   |
|------|---|---|
| (事前) | 「また秋」までの場面において、「ノリオの行動」「ノリオをとりまく登場人物の行動」「情景描写」の3つの視点にそって、『川とノリオ』を読んでいる。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>前時までの学習を想起できるよう、掲示物で振り返られるようにしておく。</li> </ul>                              |
| 2分   | <p>〈導入〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の課題、活動の流れを説明する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>本日のメニューボードに書いて提示する。</li> </ul>   |
| 13分  | <p>〈エキスパート活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬、また、八月の六日が来るの場面において、それぞれの視点でノリオの心情を探る。</li> </ul> <p>A：ノリオの行動<br/>B：ノリオをとりまく登場人物の行動<br/>C：情景描写</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ABCそれぞれの記述をあらかじめ記入したワークシートを準備しておく。記述から読みとれるノリオの心情をメモするよう、声をかける。</li> </ul> |
| 15分  | <p>〈ジグソー活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エキスパートで読んだノリオの心情について、交流する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>川とノリオは、<br/>どんなつながりがあるだろうか？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題に対する自分たちの考えを出し合い、まとめる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>初めに、エキスパートで読みとったノリオの心情について交流する。その後、課題を提示する。</li> </ul>                     |
| 10分  | <p>〈クロストーク〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各班で考えた答えを交流する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ホワイトボードに課題に対する考えを話し合って書く。その際、根拠となるキーワードを書いておく。</li> </ul>                  |
| 5分   | <p>〈まとめ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「川とノリオは、どんなつながりがあるだろうか？」について、自分の考えを書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ノリオのそばにはいつも、川がある。ノリオの人生にはいろいろな事が起こるけれど、川はいつもと変わらない。川もまるでノリオと共に生きているかのようだ。</p> </div>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>なかなか書けない子どもに対しては、ホワイトボードを参考にしながら書くよう、声をかける。</li> </ul>                     |

グループの人数や組み方

【6年生13人】

- エキスパート活動…A 2人×1, 3人×1      B 2人×2      C 2人×2
- ジグソー活動 …3人×3班, 4人×1班

